留学に必須の英語対策は ICC アカデミー にお任せください！

ICCが運営する留学準備塾のICC Academyでは、大学・大学院留学の為のIELTS対策やアカデミックスキル（留学準備英語クラス）を多数開講しています。個人の英語力や目標、ご希望の内容と日程をお伺いし、最適なコースをご紹介しております。留学を成功させるには、出発前の英語力がカギとなります。早めに対策をして留学準備に備えましょう。

ICCアカデミーの特徴

- ネイティブのプロ講師が徹底指導
- 授業は全て英語で開催
- 6名以下の少人数クラスで質問しやすく伸びが早い

開講クラス

- IELTS対策クラス
- アカデミックスキル（留学準備英語クラス）
- プライベートレッスン（通学・オンライン）

無料
レベルチェック
テスト実施中

お問い合わせ先

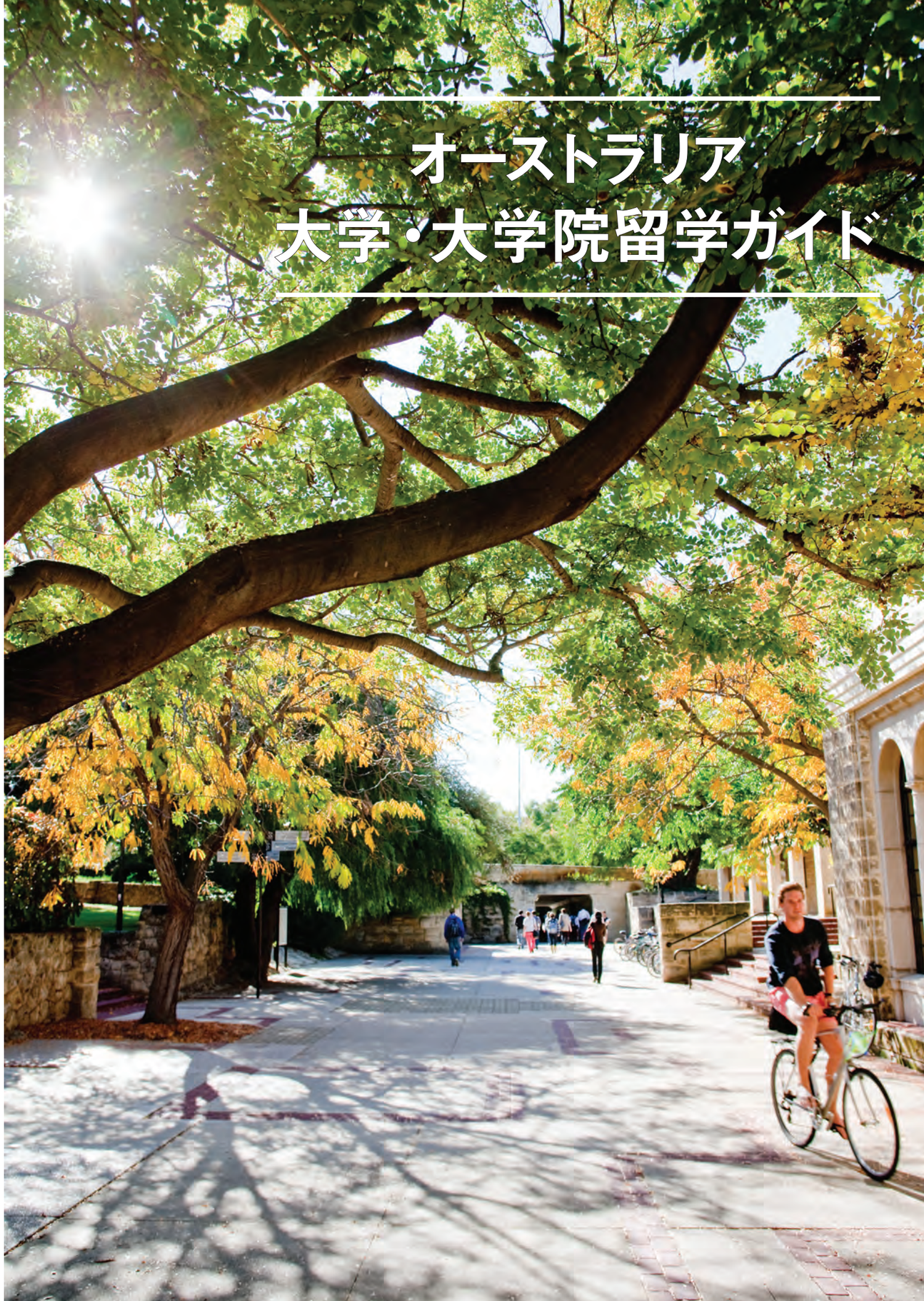
ICC Academy

TEL: 03-6434-1504

ICC国際交流委員会

監修・編集＝ICC国際交流委員会　　出版＝(株)トゥモロー

オーストラリア
大学・大学院留学ガイド



留学したい理由は何ですか？

世界を舞台に活躍したい
もっと専門的に学びたい
自分を変える経験がしたい
新しいチャレンジがしたい

夢に向けての一歩を
私たちがお手伝いします。

contents

p.04　オーストラリア大学出願センターで出来ること！
p.05　カウンセラー紹介
p.06　オーストラリア大学出願センターのキャリアサポート
p.07　留学の先輩が語る！オーストラリア大学・大学院留学の魅力
p.08　オーストラリア政府関係者からのあいさつ
p.09　オーストラリア5つの魅力！
p.10　大学紹介
p.26　オーストラリア大学・大学院基本情報
p.27　留学準備から出発まで

Go8　Group of Eightとは：豪国内の大学の中で特に優れたトップ８大学による大学連合。

画像提供：スタディ・クイーンズランド

オーストラリア大学出願センターで出来ること！

**ICC国際交流委員会は20年に渡りオーストラリアの大学の公式出願窓口として、
これまで2,000名以上の学生を送り出してまいりました。
2017年には「オーストラリア大学出願センター」を設立し、皆さんにオーストラリアへの大学・大学院留学の魅力を
お伝えすると共に、出願手続きを無料でお手伝いしています。**

HPはこちら

出願無料

1 最大3校まで出願無料

約20校の提携大学から最大3校まで無料出願可能。出願時に必要な認証手続きや出願書類の最終確認、出願後のフォローアップもICCならば大学担当者と直接コンタクトができ、安心です。

＊大学へお支払頂く出願料は別途発生致します。

2 Group of 8全校と提携

世界的にも高く評価されている名門大学群Group of 8。全校と提携をしているエージェントは日本国内でICCだけ！厳選された大学の中から皆さんのご希望に合う大学やコース選びをお手伝いします。

キャリアサポート

3 卒業後も安心のキャリアサポート

キャリアコンサルタントが卒業後のキャリアをしっかりサポート致します。就職活動のスケジュールについてアドバイスする他、ICCのサポート企業が主催するセミナーや就活イベントの情報提供など、キャリアのプロがサポートします。

4 大学担当者やOB・OGと会える

ICCのサービスを利用される皆さんには、大学の担当者や教授などがICCを訪れる際に実施する特別相談会や面接に優先的にご案内致します。また、留学の先輩や在校生と直接お話ができる機会も多数ご用意しています。

5 プロの留学カウンセラーと無料で個別相談ができる

オーストラリア留学・国際教育業務トレーニングコースEATC認定を受けたプロのカウンセラーが、皆さんの留学における条件や目的をじっくり聞き、ひとりひとりにとってベストな留学計画をご提案致します。

**オーストラリア政府公認のカウンセラー資格をもつスペシャリストが、
あなたの留学を全面サポート致します。**

カウンセラー紹介

オーストラリア留学・国際教育業務トレーニングコースEATC認定留学カウンセラー資格保持者

須山 明恵

オーストラリアの大学留学経験者。学部・大学院ともに、学生の可能性を最大限に引き出す様、学生ととことん向き合いベストな留学プランを提案。常に保護者の気持ちに寄り添い、親の目線で学生の留学について親身にアドバイス。

福永 百合香

オーストラリアの大学院留学経験者（Master 保持者）。これまで大学、大学院留学コンサルティング業務を通し、700名以上の合格実績を残す。教育学の修士課程を通して教員免許を取得。その後南オーストラリア州アデレードの学校で教師として働く。IELTS（アイエルツ）試験対策に関する書籍の出版経験もあり。

小池 えりか

高校卒業後渡米、コミュニティカレッジを経てUCLAに編入・卒業。その後、高等教育機関に向けての営業や大学法人でのイベント企画運営、文部科学省委託事業運営、海外大学（中国）との合作事業など様々な経験を経て自身の留学経験とキャリアカウンセラーとしての資格を活かし、大学・大学院の正規留学を担当。

石川 容子

日本の大学在学中にイギリス、アイルランドに留学。卒業後、国際物流・貿易業務の会社に就職。その後、ベトナム・ホーチミンで日系商社に４年間勤務。海外在住の経験から、「海外で通用する人材になるためには」という視点で学生の海外留学支援をしている。

卒業後も安心！

オーストラリア出願センターのキャリアサポート

出願センターから手続きをした学生の方向けに様々なキャリアサポートを展開。
留学もその後も。しっかりとサポートします。

キャリアイベントの開催

数多くの海外大学留学経験者を輩出してきたICCだからこそ「キャリア支援企業」をはじめ、数多くの企業人事とのネットワークを確立。企業研究などに役立つセミナーなども随時開催しています。

プロのキャリアコンサルタントによるサポート

留学開始から実際の就職活動に向け、プロのキャリアコンサルタントが個別相談に対応します。

今井 香奈

JCDA認定CDA
（キャリア・デベロップメント・アドバイザー）
学校法人にて留学前後の就職相談・指導の経験後、2009年よりICCにて学生や社 会人の就職・転職支援に携わる。

就活に向けたスキルサポート※

エントリーシートの添削や模擬面接の練習など、就活に必要な様々なスキルを個別にアドバイス。ジョブフェアなどに向けた準備等についても個別のケースに合わせ具体的にアドバイスします。

※現地サポートに加入された方が対象です。

海外大学を卒業 その経験を強みに

「日本企業に就職するなら日本の大学を卒業すべき」まだそう思っていませんか？日本企業の外国人採用数は2009年からの10年間で約2倍と年々増加傾向にあり、今や就活においてライバルは日本人の同級生ではなく、海外からの留学生です。そんな中、海外で長期にわたって生活し、多様性の中に身を置いて学んで来た海外大学卒業生は人事が望む「コミュニケーション力」「サバイバル力」を兼ね備えた有望な人材。

私たちプロのキャリアコンサルタントは、これまで多くの学生、社会人、企業人事担当者とのふれあいの中から、皆さんの「市場価値」を客観視し、あなただけのアピールポイントを引き出すお手伝いをします。

志禮 直也

株式会社ツイング　代表
新卒で、(株) 三井住友銀行に入社。営業として新規融資、海外案件、事業継承IPO準備等幅広く従事。また採用チームとして新卒のリクルーティングにも関与。説明会、面接から選考まで行う。 現在は、企業の採用コンサルティングおよび新卒向け就活支援事業をメインとして事業を展開している。各大学でのセミナー、産学協同での就活支援企画等を実施。幅広く企業人事ともネットワークが有り、社会人の転職に役立つトレンドも追いかけている。

留学先輩が語る！

オーストラリア大学・大学院留学の魅力

留学の経験をいかし、行動力をアピールして就職につなげました

洪 裕植 さん

日本の高校を卒業後、2014年～留学。クイーンズランド大学の Bachelor of International Tourism and Hotel Managementを卒業後、日系通信系企業に就職。

詳しくはこちら

高校の時に夏休みを利用して、短期で渡豪しました。サーフィンをしながらホームステイをしていたのですが、その時に日本では体験できない多文化などの非現実を肌で感じ、漠然と世界を知りたいと思うようになり、留学を決意しました。高い水準の教育が受けられる点でオーストラリアを選びました。私の場合は高校卒業まで日本で生活していて、大学留学で初めて日本という国を外から見ることができました。この留学で学び感じたことを日本にもって帰って社会に出ることで、より深く日本という国を見つめ直せると思っています。オーストラリアという多文化社会で生活していくことは自分の中の引き出しを増やすことに繋がったと思います。また多種多様な人と接することは多角的な視点で物事を考えることができるようになったとも思います。

留学していた時は、自分が大学で学んだことを生かしたいと思い観光業界を目指していましたが、もっと様々な企業を見たいと思い、就職活動で足を運んだ合同説明会では幅広く業界を見ていました。多くの就活フェアに参加して気付いたことは、留学生は日系の企業だけでなく外資系企業からも求められている存在だということです。英語の能力ももちろんですが、企業は留学生の行動力をとても評価していると感じました。そこをしっかりとアピールできれば留学生だということは就職活動ではとてもいい方に働くと思います。

留学で自分の武器をみつけました

斎田 章文 さん

大学卒業後、将来通訳士・翻訳士として働くことを目指し、留学を決意。2017年～現在マッコーリー大学 Master of Advanced Translation and Interpreting studies（通訳・翻訳）専攻中。

詳しくはこちら

留学の動機は、英語力を高め、将来英語を使った職業に就きたいと考えたためです。大学生時代に就職活動をおこなったのですが、就職活動に対してどこか腑に落ちない部分を抱いていました。また、就職活動を通して、自分にはこれができる、という武器がないことにも気づきました。そのような自分の中にあるモヤモヤしたところを突き詰めてみると、自分の中で、得意でありまた仕事を通じて社会に貢献できるものは英語しかないという結論に至りました。そこで、英語を学ぶならやはり海外で学ぶのが一番で、さらに通訳翻訳のコースなら英語をかなり高いレベルまで磨き上げることができるだろう、と考え留学に至りました。

留学は、留学するまでもテストのスコアを取る勉強が大変で、留学してからも大学の勉強についていくことや課題をこなすことで大変です。こう書くと、全然楽しくなさそうに聞こえますが、世界中から集まった学生たちが周りで一生懸命勉強している環境に身をおくことは、人生の中でなかなかあるものではないように思います。

オーストラリア政府関係者からのあいさつ

オーストラリア大使館からのメッセージ

近年、グローバルに活躍できる人材の育成が求められています。異文化理解やコミュニケーション能力、リーダーシップ、もちろん、世界の共通語となっている英語力も大切です。そのような力を身に着けるためには、オーストラリアに暮らし、学ぶことを強くおすすめします。

オーストラリアは国民の約3.5人にひとりが外国生で生まれているだけでなく、大学で学ぶ学生の「5人にひとりが留学生」という世界でも群を抜いたインターナショナルな国です。年間64万人もの留学生を受け入れています。世界中から集まった人々が作り上げた実に魅力あふれる国です。

オーストラリアは「世界でもっとも暮らしやすい国」といわれています。治安もよく、日本との時差もほとんどありません。また、オーストラリアの人々は、異なる文化を「多様性/ダイバーシティ」として尊重します。オーストラリア各都市にある大学は多くが総合大学で、幅広い専門分野を提供しています。留学生には大都市が人気ですが、より、オーストラリアらしさに触れられる地方都市の大学もおすすめです。

オーストラリアでは、卒業後、即戦力として活躍できる人材育成を尊重した教育を提供しています。我々の調査では、留学経験者の95%もが「就職活動の際にオーストラリアで得た経験が企業に評価された」とこたえており、オーストラリアがグローバル社会のニーズにあった人材を輩出していることを証明しています。

安心の環境で生活を楽しみながら、世界トップレベルの大学で教育を受けることのできるオーストラリアは、最適の留学先といえるでしょう。グローバルな活躍を目指す皆さんの留学をオーストラリアは応援しています。

オーストラリア大使館 商務部
参事官
スコット・モリス

オーストラリア主要都市

国名： オーストラリア連邦
（Commonwealth of Australia）

首都： キャンベラ（Canberra）

面積： 769万2,024km²（日本の約22倍）

人口： 約2,460万人

通貨： オーストラリアドル

地域： 6つの州と1つの準州

気候： 地域によって大きく異なるが、熱帯気候～温帯気候と穏やかな気候。南半球にあるため、季節は逆。

宗教： キリスト教64%、無宗教19%

治安： 良い。人々はとてもフレンドリーで穏やかな人が多い。

パース・西オーストラリア州

オーストラリア第４の都市、オーストラリアの1/3を占める国内最大の州の州都です。鉄鉱石や天然ガスといった天然資源が豊富な州である為、国内で最も経済成長を遂げている街です。経済成長の恩恵を受け、留学生にも現地の学生同様の学割が適用され、無料で利用できる公共交通機関と合わせて年間約8万円も節約できます。パース自慢の日照時間の長さと青空のもと、勉強に集中して取り組みたい方におすすめの留学地です。

西オーストラリア州政府
駐日代表部
遠山桃子さん

西オーストラリア州
人口：約260万人（パース約200万人）
面積：252万9,875 km²
時差：-1時間（サマータイムなし）

メルボルン・ビクトリア州

メルボルンはオーストラリア第2の都市で、教育と文化の中心地です。人口、GDP、大学のいずれも全土の4分の1がビクトリア州にあり、製造業の70%以上が集中しています。それに伴い技術開発や研究が盛んで、産業界のニーズに合わせた人材育成が行われています。大都市ならではのメリットとして、アルバイトやインターンシップの機会も多く、年間17万人以上の留学生に選ばれており（日本人は1%程度）、州政府としての留学生サポートも充実しています。

ビクトリア州 政府
東京オフィス　教育企画推進官
眞田まことさん

ビクトリア州
人口：約600万人（メルボルン約444万人）
面積：22万7,416 km²（本州とほぼ同じ）
時差：＋1時間（サマータイム期間＋2時間）

ブリスベン・ゴールドコースト・ケアンズ・クイーンズランド州

州都のブリスベンは国内第3の都市。その他の主要な都市は北部の熱帯地区のケアンズ、南部に観光都市のゴールドコースがあります。どこの都市も年間を通じて温暖で、晴天の多い恵まれた気候です。州内の大学・大学院は、いずれも世界各国の多くの大学や、イノベーションを牽引するグローバル企業との共同研究を通した絆が深いことから、志の高い世界中の学生と切磋琢磨できることが最大の魅力です。

クイーンズランド州政府
駐日事務所商務補佐官
梶山 亜里紗さん

クイーンズランド州
人口：約490万人（ブリスベン約240万人）
面積：173万648 km²
時差：+1時間（サマータイムなし）

ニューサウスウェールズ州
人口：約770万人（シドニー約472万人）
面積：80万642 km²
時差：+1時間（サマータイム期間+2時間）

首都特別区
人口：約40万人
面積：2,358 km²
時差：+1時間（サマータイム期間+2時間）

南オーストラリア州
人口：約170万人
面積：98万3,482 km²
時差：+0.5時間（サマータイム期間+1.5時間）

オーストラリア5つの魅力！

オーストラリアの大学が魅力的な理由、それは英語圏の中でも特に留学生に好まれる要素が豊富に詰まっているからです。一度訪れた人はまた戻りたいと言うオーストラリア。どんな魅力があるか、しっかり押さえておきましょう。

1 世界の大学ランキングが示す高い教育水準

豪内43校ある大学のうち、私立3校を除いて全て国公立です。その為国が各大学の教育を厳しくチェックし、留学生はどの大学を選んでも安心して学べます。なお、毎年発表される世界大学ランキングに多くの大学が上位100位にランクインしています。

2 柔軟な入学方法

どんな学力や英語力でも応えられる受け入れ体制が整っています。英語力が不足している場合には大学付属の英語学校へ、学力不足の学生にはパスウェイと呼ばれる準備コースへ通う事が可能です。

3 恵まれた生活環境

オーストラリアを選ぶ理由に治安の良さを挙げる人が多くいます。留学生活を送る上で「安心して学べる」環境であることは非常に重要です。また、大学は都心に集中しており公共交通機関を使用できる為、生活にストレスを感じる事はあまりありません。

4 特徴ある専攻の数々

アジア軸で学べるビジネスや国際関係学。注目を集める英語教授法（TESOL）、日本語教授法。豊かな自然環境ならではの環境学や海洋生物学。観光立国ならではの観光学やホテルマネジメント。これら日本人留学生に特に人気の高い学習が豊富に揃っています。

5 在学中、卒業後の就労チャンス

留学生の就労が認められており、学期中は2週間で40時間、休暇中は制限なく働くことが出来ます。また、2年以上オーストラリアで学習し、大学・大学院を修了した場合、卒業後には就労ビザの申請が可能です。

University of Sydney
シドニー大学

Go8

1

2

3

1. オーストラリア国内最古の大学
2. シドニーの中心地から30分の距離にある美しいキャンパス
3. 厳格な雰囲気で行われる卒業セレモニー

世界的リーダーを数多く輩出する国内最古の大学

著名人も多く輩出 国家遺産の美しいキャンパス

規模、名声ともに国内屈指の総合大学。1850年に国内初の大学として創立された歴史と伝統を誇る大学で、グループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の1校として常に高い評価を受けています。2017年のQS世界大学総合ランキングでは世界45位、企業が求める卒業生ランキングでは世界4位に輝きました。卒業生にはジョン・ハワードをはじめとする歴代首相、ノーベル賞受賞者、各界著名人を多く輩出しています。

国家遺産としても登録されている歴史的な石造りの建造物と、最新設備を備えたモダンなビルが調和した美しいキャンパスは、広々とした緑に囲まれて、シドニー中心街や世界的観光地であるシドニーハーバー、美しいビーチにも近い理想的な環境にあります。

大学には16の学部があり、ビジネス、医学、獣医学、音楽、国際関係学、建築、工学、情報技術、健康科学、農学などの幅広い分野で400以上の学位取得コースを提供しています。各コースにはインターンシップや課外活動なども多く取り入れられており、学生の将来のキャリアに重点を置いた学術的かつ実践的な教育を行っています。また、学生の将来の目的に沿った柔軟な科目選択ができるようにプログラムが構成されています。

大学と提携している「Taylorsカレッジ」では、学部入学を希望する学生のためのファウンデーション（大学進学準備）コースを提供しており、入学要件を満たすためだけでなく、学部授業に必要なアカデミックスキルも身につけることができます。また、大学附属の語学学校「Center for English Teaching（CET）」では、英語の入学基準に満たない学生のためのアカデミック英語コースをはじめ、国内外で通用するコミュニケーションスキル向上を目的とした、面接対策や就業力を養うグローバル英語コースまで、世界中の学生と共に学べるさまざまな英語コースを提供しています。

キャンパスには145カ国以上から6万5千名の学生が集まり、社会的・文化的・宗教的な多様性を重んじています。キャンパスには信仰ごとのコミュニティーセンターや子どものいる学生のためのチャイルドケアセンターなど、多様な経歴やバックグラウンドを持つ学生のニーズに合わせたサポートを提供しています。さらに、学生自治会や心理カウンセラーなど、大学生活のさまざまな側面で役立つサポートも用意されています。また、留学生向けのサポートとして、留学生専用の学習エリアやラウンジがあり、留学生カウンセラーが学業面や生活面での相談に親身になって応じてくれます。

課外活動も充実しています。学内には200以上のスポーツチームやクラブがあり、スポーツや文化系、多くの趣味を楽しむことができます。また、日本語・日本文化クラブもあり、日本に興味のある学生との交流やネットワーク作りに励むことができます。

留学生 VOICE

国内受験を考えるも良い大学が見つからず、真の英語生活に浸るため海外留学の道を選択

私の所属する学部は、Bachelor of Political Economic and Social Scienceです。日本の大学で言えば、教養学部に似た学部で、幅広い分野の授業を自分で選択しながら受講することができます。私の学部では、他の学部と比較し、現地の学生が多く在籍しています。私は、国際関係学を専攻していますが、一つの授業を100人から200人程度の規模で講義を受講します。通常の講義と並行して、教授のアシスタントや大学院生が実施する少人数授業（チュートリアル）にも必ず出席しなければなりません。国際関係学のチュートリアルでディスカッションを行った際に、たとえ難しい理論に関する内容であったとしても、積極的に発言をしていく現地の学生の姿勢に驚かされましたが、少人数ゆえにクラスメイトの意見も聞けるのでいいシステムであると感じています。

橋本英美里さん
2016年7月入学
Government and international relation（政治・国際関係学）とanthropology（人類学）専攻

THE UNIVERSITY OF SYDNEY

シドニー大学

CRICOS Provider : 00026A

DATA

創立：1850年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：65,000名

留学生数：25,000名（38%）

主な学部：人文・社会科学部、ビジネス学部、農業・環境学部、建築学部、歯学・薬学・獣医学部、教育・福祉学部、工学・IT学部、保健科学部、法学部、音楽部

所在地：ニューサウスウェールズ州シドニー

学部準備コース：Taylors College

付属語学学校：CET-Centre for English Teaching

留学生奨学金制度：あり

大学寮：あり

URL: www.sydneyuni.jp

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Royal Melbourne Institute of Technology
ロイヤルメルボルン工科大学（RMIT）

1

2

3

4

1. 世界で一番住みやすいと言われる都市、メルボルンにあるキャンパス
2. メインキャンパスのスワンストン・アカデミック・ビルディング
3. 斬新なデザインの建物は、建築業界からも注目されている
4. パイロット資格取得や航空関係のプログラムもある

デザイン、建築、情報など技術に強い

職業直結型の大学

RMITの前身となるカレッジは1887年に創立され、長い歴史を経て1992年に現在の4年制工科大学になりました。職業に直結した技術教育・訓練を行う役割を担うと同時に、大学・大学院レベルの教育機関としても高い評価を得ています。

職業訓練コースから学部入学準備コース、ディプロマ、博士課程まで、幅広い教育レベルと多数の教育分野をもち、提供するコース数は500を超えます。特にデザイン、建築、ビジネス、情報技術、工学など、技術系の教育分野に強く、地元学生からも高い人気があります。留学生には40年以上の実績をもつ翻訳・通訳コースが特に人気です。産業界や地域コミュニティとの連携も強く、教育と研究に多大なる影響を及ぼしています。たとえば、企業とのプロジェクトや郊外実習、ゲスト講演、専門家による学生への指導、国内外の企業でのインターンシップなど、実践的な教育の成果は、世界を舞台に活躍する多くの卒業生が証明しています。

シティ型キャンパスで実戦的な教育

キャンパスのあるメルボルンは、「世界一住みやすい都市ランキング」で常に上位にランクインされる人気の都市。大学はメルボルンに点在する都市型キャンパスで、Melbourne City/Brunswick/Bundooraと呼ばれる3つのキャンパスに分かれています。約700億円を投じた最先端かつ充実した設備を誇り、中でもメインキャンパスのスワンストン・アカデミック・ビルは、モダンなデザインと環境を意識した建築で、建築業界で高い評価を受けています。また、学生がいつどこでも勉強できるように、キャンパス内とその周辺でWi-Fiが利用できたり、モバイル機器で“my Desktop”にアクセスすれば、授業用のソフトウェアをダウンロードしたり、学内のプリンターを利用することもできます。RMITは学生にとって最良の学習環境を目指し、建物や施設のデザイン性や最先端のテクノロジーを常に向上させています。

分校がベトナム（ハノイ／ホーチミン）に、大学センターがスペイン（バルセロナ）にあり、すべてを合わせた学生数は8万人を超えます。そのうち留学生は約23,000名。シンガポール、香港、中国、ヨーロッパなど世界41カ国150以上の大学と提携し、交換留学やスタディツアーなどが行なわれています。

学部入学準備のためのファウンデーションコースでは、基礎科目を中心に学ぶコースの他にも、ビジネス、芸術・デザイン、科学・工学などの学部進学に特化した専門コースもあります。また、修了後は大学2年次に進学できるディプロマコースも充実しています。

スタッフ VOICE

RMIT has a unique approach to meeting the challenge of being ready for life and work: we offer an education deeply grounded in ideas and cross-disciplinary understanding, applied through innovative, enterprising practice to solving problems and meeting the needs of our community.

Joseph Dao
Regional Manager
Global Student Recruitment

RMIT UNIVERSITY

ロイヤルメルボルン工科大学

CRICOS Provider : 00122A

DATA

創立：1887年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：83,000名

留学生率：23,000名（28%）

主な学部：建築・デザイン学部、ビジネス学部、社会科学・福祉学部、コンピューター学部、教育学部、工学部、環境学部、理学部、医療科学部、メディア学部など

所在地：ビクトリア州メルボルン

付属語学学校：RMIT English Worldwide

学部準備コース：RMIT Foundation Studies

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL: www.rmituni.jp

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

The University of Western Australia

西オーストラリア大学

Go8

1. 世界中から学生が集まる国際色豊かなキャンパス
2. 教育とリサーチの両方で高い評価を受ける Group of 8（国内トップ8大学）の1校
3. 充実した設備と学生サポートを提供している
5. 世界でトップ100位に入る歴史ある名門大学

ノーベル賞受賞者も輩出、西オーストラリアを代表する名門大学

やりたいことが必ず見つかる豊富な専攻科目

UWAは1911年に設立した、西オーストラリア州の州都パースに位置する、州内で最も歴史のある大学です。

オーストラリアのグループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の一つで、2017年版ARWU世界大学ランキング※で91位、農学・林学、地球科学・海洋科学、解剖学・生理学、心理学、土木工学・構造工学、鉱物工学・鉱山工学、舞台芸術学の7つの分野が2017年版QS世界大学ランキングで世界トップ50位に選ばれました。さらに2018年版グッド・ユニバーシティ・ガイドでは、卒業生の初任給が常に国内平均を超えていることが評価されています。また、世界の名門大学18校が加入する研究推進機関「ワールドワイド・ユニバーシティ・ネットワーク」や研究と教育を進める「Matariki Network」のメンバー校でもあります。

研究活動に重点的に資金投入しており、ノーベル賞受賞者であるバリー・マーシャル教授のような世界的に評価されている学者の研究活動の拠点にもなっています。

学内には、人文学、生物医科、商学、理学の4つの3年間の学士号コースに加え、修士号・博士号を取得できる大学院レベルのコースを複数提供しており、全部で70種もの専攻があります。

学生が早く大学生活に慣れるよう、新入生向けオリエンテーションやメンター制度を実施。スポーツが強いUWAでは140ものクラブがあり盛んに活動しています。

※Academic Ranking of World Universitiesの略

THE UNIVERSITY OF WESTERN AUSTRALIA

CRICOS Provider : 00126G

DATA

創立年：1911年

学期制：2学期（2月／7月）

学生数：27,200名以上

留学生数：6,530名（24%）

主な学部：人文学部、建築学部、ビジネス学部、教育学部、工学・コンピュータ・数学部、法学部、医学・歯学・保健科学部、理学部

所在地：西オーストラリア州パース

付属語学学校：CELT-Centre for English Language Teaching

学部準備コース：Taylors College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL：www.uwa.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Deakin University

ディーキン大学

1. メルボルンキャンパスのほか、ジーロングとワーナンブールにキャンパスがある
2. 国際色豊かで留学生に対するサポートも充実
3. 芝生が広がる自然にあふれたキャンパス

即戦力となるビジネス人材育成

最先端の情報や技術を取り入れたトップレベルの大学

1974年に設立された総学生数約5万人の大規模なディーキン大学。創造性豊かで斬新なプログラムと最新テクノロジーを駆使した学習環境が高く評価されています。オーストラリアン・ユニバーシティ・オブ・ザ・イヤーを2度受賞しているほか、過去10年間に数々の賞を獲得しました。

メルボルン近郊に4つのキャンパスがあり、コンピュータラボは24時間使用可能です。また図書館にも最新情報サービスがあり、国内外の主要な研究資料にアクセスできるようになっています。近年では、国際関係学が注目され、活気にあふれた授業が行われています。

また、同大学では常に最先端の情報や技術を得ることができ、実践的なスキルを組み込んだ専門プログラムを学ぶことができます。しかもビジネス界において即戦力となる人材を育成するため、多くのコースでインターンシップが授業に組み込まれており、実体験から学生は将来のキャリアのネットワークを構築しています。

ディーキン大学附属の語学学校、DUELIはオーストラリアでも最高レベルの英語学校。1998年の併設以来、多くの生徒が経験豊富な高資格講師陣による少人数制のクラスで、ディーキン大学や、ディーキン・カレッジなどの高等教育機関に入学しています。

ディーキン・カレッジは、1996年に設立されたディーキン大学の附属校です。修了生は、その約90%がディーキン大学に進学しています。

DEAKIN UNIVERSITY AUSTRALIA

CRICOS Provider : 00113B

DATA

創立年：1974年

学期制：3学期（3月／7月／11月）

学生数：55,000名

留学生数：9,800名（18%）

主な学部：人文学部、教育学部、ビジネス・法学部、保健・行動科学部、理学・工学部、建築学部、IT学部、医学部、心理学部など

所在地：ビクトリア州メルボルン近郊

付属語学学校：DUELI-Deakin University English Language Institute

学部準備コース：Deakin College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL：www.deakin.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Griffith University

グリフィス大学

1

2

3

4

1. 授業の合間はキャンパス内のカフェでクラスメイトと一息
2. 2014年に完成したビジネス学部のビルには実際のデータを使った株式取引のシミュレーションルームもある
3. ゴールドコースト校はビーチにも近く、学生は様々なスポーツを楽しむことができる
4. オーストラリアで初めての、太陽・水力発電で電力を完全供給するキャンパスビル

観光学、環境学、ビジネスに強い

時代に合わせた幅広い
プログラムを提供する大学

1971年の創立以来オーストラリアの革新的な高等教育機関として、タイムズ ハイアー エデュケーションランキング（2018）でも、上位300校以内にランクインし、その高い教育レベルは世界に認められています。

国内で初めて観光学とアジア研究を取り入れた大学で、犯罪学や環境学など新しい分野の教育では、パイオニア的な大学として知られています。ホテル、観光学、環境学、アジア研究などに定評があり、他にも、スポーツ科学、教育など幅広い分野でも国内の評価が高く、MBAでは5つ星を獲得しています。

ブリスベンとゴールドコーストなどに、5つのキャンパスを有する同校では、近年教育施設や、図書館などの新築や増改築が進められ施設の充実を図っています。

学術的な教育に加え、実践的な教育にも力を入れており、インターンシップが単位として認められます。また、専攻内容を考慮した上で、就職活動で有利となる短期の仕事（有給）を大学が紹介・斡旋するシステム「Unitemps」を、オーストラリアの大学で唯一、導入しています。

英語習得のサポートとして、論文やレポートの提出前にチェックを依頼できる「EnglishHELP」があり、「Buddy Program」（マンツーマン支援）では、新入生が先輩の留学生にカフェで気軽に個別相談できる場を設けています。

Griffith UNIVERSITY Queensland, Australia

CRICOS Provider : 00233E

DATA

創立年：1971年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：50,000名

留学生数：9,000名（18%）

主な学部：人文学部、ビジネス学部、犯罪学・法学部、教育学部、保健科学・医学部、科学部、工学・IT学部、環境・建築学部、美術・デザイン学部、音楽・映画学部

所在地：クイーンズランド州ブリスベン近郊

付属語学学校：GELI-Griffith English Language Institute

学部準備コース：Griffith College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL：www.griffith.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

The University of Melbourne

メルボルン大学

Go8

国内ランキング1位の名門大学、就業力も高評価

創立から160年以上の歴史を持つメルボルン大学は、国内で最も権威のある名門大学で、タイムズ ハイアー エデュケーションランキング（2018）では国内1位、世界32位。「メルボルン・モデル」と言われる大学独自のフレキシブルなカリキュラムを提供し、100以上の専攻から専門知識を学ぶことができます。学生は、1,600社以上の提携企業からインターンシップ先を選択でき、卒業生は実社会で通用する実践力を備えていると高い評価を受けています。「就業力ランキング」 でも世界7位に輝きました（QS Graduate Employability 2018）。海外とのネットワークも強く、国際的リサーチ大学のネットワーク「Universitas 21」や「APRU環太平洋大学協会」の主要メンバーで、海外留学や実地研修で提携のある大学は39カ国、180校以上。130カ国から24,000名以上の留学生が学んでいます。メインキャンパスのParkvilleは都心の便利な立地にあり、かつ自然豊かな環境です。

CRICOS Provider : 00116K

DATA

創立：1853年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：64,000名以上

留学生数：24,000名（38%）

主な学部：ビジネス学部、人文学部、理学部、環境学部、芸術学部、歯学部、農学部、生物医学部

所在地：ビクトリア州メルボルン

付属語学学校：Hawthorn Melbourne

学部準備コース：Trinity College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL: www.melbourneuni.jp

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Trinity College

トリニティカレッジ

メルボルン大学進学を目指す人のためのカレッジ

英オックスフォードとケンブリッジのカレッジをモデルとして、1872年に設立。主にメルボルン大学入学を目指す学生向けに、ファウンデーション（大学進学準備）コースを開講しています。大学の授業のように、講義と少人数制クラスのチュートリアルから構成され、大学の講義に必要な知識とスキルを事前に身につけます。一定の成績を修めることでメルボルン大学への入学が保証されています。入学条件としては、高校の成績が3.5から4以上、IELTS 5.5またはTOEFL iBT 60以上が求められます。成績優秀者には学費が半額になる奨学金制度もあります。講師の三分の一以上は博士号を保持し、指導も熱心です。また、学生の相談役として専任の教職員を配置するメンター制度を導入。校舎は、メルボルン大学のキャンパス内にあり、在学中は大学内の設備やサービスも利用可能です。学生にはiPadを配布し、教室内外でのユニークかつ効率的な授業や学習が可能です。

TRINITY COLLEGE | FOUNDATION STUDIES
THE UNIVERSITY OF MELBOURNE

CRICOS Provider : 00709G

DATA

創立：1872年

学生数：1,500名

日本人数：3名

所在地：ビクトリア州メルボルン

URL: https://www.trinity.unimelb.edu.au/

必須科目：English、History of Idea

選択科目：会計、生物、化学、数学、経済など12科目から3科目選択

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Monash University

モナッシュ大学

Go8

1

2

3

4

1. 工学部では、スポーツカーを使った実践的な授業が行われる
2. クレイトンキャンパスにあるマンガ図書館
3. 音楽の授業ではバンド演奏をすることも
4. コース数はオーストラリア最大規模を誇る

各分野で総合的に評価の高い大学

世界に広がるネットワーク
国内最大規模のトップレベル校

1958年に設立された学生数7万人のモナシュ大学は、オーストラリア最大規模の大学であり、グループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の一つです。10の学部から構成され、160以上の学士課程プログラムを提供しています。学生は総合的あるいは専門的な学位を選択をすることができ、ダブルメジャー制度により2つの学位を取得することも可能です。

薬学開発、細胞学、ナノテクノロジー、環境科学などの分野で世界をリードして活躍している卒業生を輩出しており、モナシュ大学の卒業生は31万人以上の同窓生からなる世界的なネットワークの一員になることができます。

学生の約3割が大学院課程に在籍するリサーチ重視の大学でもあります。1968年にモナシュ大学が発表した研究結果から、全車両でシートベルト着用を義務付ける法律が制定された他、脳に直接バイオニック移植を行うマイクロチップの開発、体外受精技術の先駆者的な開発実績など、社会に変革をもたらす研究成果を次々発表しています。

キャンパス内には、モナシュ大学への進学を希望する生徒のためにパスウェイコースを提供する附属専門学校、モナシュカレッジ（Monash College）があります。日本の高校を卒業後、モナシュカレッジのディプロマコースを規定以上の成績で修了すれば、大学1年次または大学2年次に進学することができます。

MONASH University

CRICOS Provider : 00008C

DATA

創立年：1958年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：73,000名

留学生数：19,000名（26%）

主な学部：芸術・デザイン学部、人文学部、ビジネス・経済学部、教育学部、工学部、情報工学部、法学部、薬学部、理学部、医学・看護・保健科学部

所在地：ビクトリア州メルボルン近郊

付属語学学校：Monash College

学部準備コース：Monash College
（高校成績優秀者は直接学部入学も可）

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL：www.monash.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Macquarie University

マッコーリー大学

1

1. シドニー中心部へのアクセスが便利
2. ビジネス分野のプログラムの評価が高い
3. 近代的な設備が整ったキャンパス

2

3

著名な企業とのつながりが強く、キャリア形成に有利

充実した施設と広大なキャンパス
トップレベルの学びを提供

マッコーリー大学は50年以上の歴史を持ち、国際的な大学評価基準であるQSスター評価で5つ星の評価を受け、国内トップ大学の一校として高い評価を受けています。シドニーから電車で約30分、緑広がる126ヘクタールに及ぶキャンパスで、4万人の学生が学んでいます。大学は国内最大規模の先端技術が集まる地区「マッコーリーパーク」に属し、300社以上の有名企業がキャンパス内外に支社を構えています。そのため産業界との結びつきが強く「PACE※プログラム」や「グローバル・リーダーシップ・プログラム（GLP）」などを通して、マイクロソフト社などのグローバル企業でインターンシップをすることもできます。学生は在学中、実践的に学ぶことで、知識と経験はもちろん、将来のキャリアに向けた産業界とのネットワークを構築できます。

キャンパス内には医療・福祉サービスがあります。新入生には先輩が後輩を支援するメンター制度もあり、安心して学生生活をスタートできます。学業面では、論文や参考文献の引用方法、試験対策等に関する無料のワークショップ、各種セミナー、オンライン教材を提供。さらに、キャリア・就職支援として、就職活動のアドバイスや履歴書の添削、求人紹介、年に数回キャンパス内でのキャリアフェアを開催しています。

最新設備のフィットネスセンターや各種スポーツコート、ライブラリーなども整っており、充実した学生生活を送ることができます。

※PACE＝Professional and Community Engagementの略

MACQUARIE University SYDNEY·AUSTRALIA

CRICOS Provider : 00002J

DATA

創立年：1964年

学期制：2学期（2月／7月）

学生数：40,000名

留学生率：10,000名（25%）

主な学部：人文学部、ビジネス学部、法学部、教育学部、社会・文化・メディア・哲学部、経済財政学部、環境人間科学学部、言語・心理学部、情報コミュニケーション学部

所在地：ニューサウスウェールズ州シドニー近郊

付属語学学校：Macquarie University

大学準備コース：Macquarie University International College（提携のSIBTでの受講も可能）

留学生奨学金制度：あり

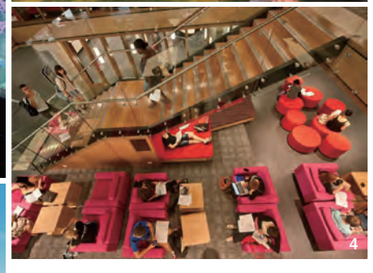
学生寮：あり

URL：www.mq.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Queensland University of Technology

クイーンズランド工科大学



1. ハイテクを駆使した世界最大級の映像学習センター
2. 川越しにブリスベン市街を臨む
3. 世界最大級のデジタル映像システムを擁する科学・工学センター
4. 落ちついた雰囲気の図書館

ビジネススクールは世界の上位1%以内と高評価

就職に強い実践的な授業
ビジネス界とも強いパイプ

QUTは、「実社会への即戦力が身につく大学」を目指し、実践的かつ革新的な教育を提供しており、卒業時の就職率が高いことでも知られています。学生は在学中にインターンシップ等を通して実務経験を積んだり、現役の社会人によるメンター制度（マンツーマン指導）等を通して、産業界とのつながりを作っています。

留学生8千名を含む5万名の学生が在籍しており、現地の学生率が高く、日本人留学生が比較的少ないことも魅力の一つです。日本人留学生には、ビジネス、工学、IT、看護、メディア、クリエイティブアート&デザインのコースが人気です。

QS世界大学ランキングの卒業生の就職率ランキング（2017年版）では、国内6位、世界でも61-70位にランクイン。コミュニケーション・メディア学では国内トップ、看護学では国内9位、世界42位など、各ランキングでも高い評価を受けています。特にビジネススクールは、オーストラリアで初めて世界3大評価機関（AACSB、EQUIS、AMBA）から最上級のトリプル認証を受けました。この認証を獲得したビジネススクールは世界でわずか1%。世界的にトップレベルの大学であることの証となっています。

緑の多いガーデンポイントキャンパス

CRICOS Provider : 00213J

DATA

創立年：1989年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：50,000名

留学生数：8,000名（16%）

主な学部：ビジネス学部、工学部、建築学部、芸術・デザイン学部、看護・保健科学部、IT学部、言語学部、法学部、科学・数学部、教育学部

所在地：クイーンズランド州ブリスベン

付属語学学校：QUTIC-QUT International College

学部準備コース：QUTIC-QUT International College
（高校成績優秀者は直接学部入学も可）

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL：www.qut.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

University of New South Wales

ニューサウスウェールズ大学

Go8

1. シドニー郊外にあるメインキャンパス
2. 学内は様々な国籍の学生で賑わう
3. 広大なキャンパスをつなぐメインストリート

トップ企業50のCEOを最も多く輩出

企業の求める卒業生ランキング1位
ファウンデーションコースも高い評価

シドニー中心地の東にメインキャンパスを構えるグループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の一つ。国内トップレベルのビジネススクールをはじめ、ITやエンジニアリング分野にも強く、大学の評価の高さと恵まれたロケーションで、世界中から優秀な学生や研究者が集まっています。また、世界120カ国以上から約1万3千名の留学生が在籍する、国内で最も国際色豊かな大学の一つでもあります。大学は、学生のグローバルなキャリアに向けた人材育成のため、常に国際的な視点に立った教育を意識しています。企業が求める卒業生大学ランキングでは、ニューサウスウェールズ州内1位に輝きました。また同大学は豪国トップ50に入る企業のCEOを、国内のどの大学よりも多く輩出した大学でもあります。

留学生向けの学部準備のためのファウンデーションコースや英語コースを提供する大学附属機関「UNSW Global」も定評があり、英語コースは50年以上の歴史を誇ります。ファウンデーションコースの修了生の多くは世界トップ50位内の名門大学へ進学した実績があります。学生の学力レベルに合わせて入学時期が選択でき、高校の成績優秀者には奨学金（A$10,000）も支給されます。

UNSW Globalでは、キャンパス内外でのアクティビティや小旅行、イベントなども充実。また、学業や生活面でのカウンセリング、インターシップ、就職セミナーや面接対策など、語学学校から大学院、就職まで包括的にさまざまな学生サポートを行っています。

CRICOS Provider : 00098G

DATA

創立：1949年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：50,000名

留学生数：13,000名（26%）

主な学部：人文・社会学部、ビジネス学部、デザイン・メディア学部、建築環境学部、工学部、法学部、理学部

所在地：ニューサウスウェールズ州シドニー郊外

付属語学学校：UNSW Global

学部準備コース：UNSW Global

留学生奨学金制度：あり

大学寮：あり

URL: www.unsw.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

The University of Queensland

クイーンズランド大学

Go8

140カ国から集まる国際色豊かな学生達

国内屈指のMBAや通訳翻訳が人気

1909年に設立されたクイーンズランド州最古の歴史ある大学。グループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の1校で、国際的リサーチ大学のネットワーク「Universitas 21」のメンバーでもある。大学院生の比率が高く、6つの研究機関（分子生命科学研究所、生物工学研究所、鉱物資源研究所、脳科学研究所、がん/免疫学研究所、社会科学研究所）を有する大学としても知られる。キャンパスのあるブリスベンは青空の広がる温暖な気候の住みやすい都市。114ヘクタールの広大なメインキャンパスは市街地から7㎞のブリスベン川沿いに位置する。市内まではバスのほか水上船でもアクセスが可能。

CRICOS Provider : 00025B

DATA

創立：1909年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：52,000名

留学生率：15,000名（29%）

主な学部：ビジネス・経済学・法学部、農学・環境学部、工学・建築・IT学部、保健科学部、人文・社会科学部、薬学・生物医部、理学部

所在地：クイーンズランド州ブリスベン

付属語学学校：ICTE-UQ

学部準備コース：UQ Foundation Year

留学生奨学金制度：あり

大学寮：あり

URL: www.queenslanduni.jp

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Australian National University

オーストラリア国立大学

Go8

学びの場は治安の良い首都キャンベラ

全豪トップレベルを誇る国内唯一の国立大学

オーストラリアにおける大学院研究を専門とする国立大学として、連邦政府により設立されたグループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の1校。大学院生の比率が高く、特に研究者にとっては理想的な環境。大学の評価は常に国内トップレベルで、QS世界大学ランキング（2018年度）では国内1位、世界20位に輝いた。卒業生には26代目オーストラリア首相のKevin Rudd や5名のノーベル賞受賞者をはじめとする学者陣、各界著名人など各分野のリーダーを数多く輩出している。在籍する教授陣の80%以上は博士号を保持している。大学のあるキャンベラは、シドニーから約300㎞南西にあるオーストラリアの首都。キャンパス周辺には、連邦議会議事堂をはじめとする行政機関・国際機関が集まり、国立博物館や国立美術館などの文化施設も充実している。特に公共政策学、アジア太平洋研究、環境学に強く、国内はもちろん世界からの評価も高い。学生の在籍継続率は国内トップで、同大学で学ぶ学生の意欲の高さや大学への満足度が表れている。

CRICOS Provider : 00120C

DATA

創立：1946年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：14,442名

留学生数：5,551名（26%）

主な学部：人文・社会科学部、アジア太平洋学部、ビジネス・経済学部、工学・コンピューター学部、法学部、医学・生物・環境学部、物理・数学部

所在地：首都特別地域キャンベラ

付属語学学校：ANU College

学部準備コース：ANU College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL: www.anu-edu.jp

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

University of Wollongong

ウーロンゴン大学

教授と学生の距離が近く、きめ細かい教育を提供している

郊外型でローカル色の強い大学

ウーロンゴンはシドニーから南に80㎞の小都市。キャンパスはウーロンゴン市内中心から約5Kmにあり、緑豊かな美しいキャンパスには充実した施設が揃う。海までも近く学生はマリンスポーツを満喫することもできる。シドニーやドバイにもキャンパスを持ち、マレーシア・シンガポール・香港でも提携教育機関でコースの履修が可能。提携関係にある大学は35か国200校を超えるまさにグローバルな大学。リーズナブルな学費で質の高い教育を提供していると留学生にも人気が高く、世界各国から4,500名以上の留学生が在籍しているが、日本人の学生率は低い。特に教育学部の評価が高く、TESOLは日本で履修できる通信課程（Online-TESOL）も実施しており、日本の英語教員からも人気がある。

CRICOS Provider : 00102E

DATA

創立：1951年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：18,476名

留学生率：4,730名（40%）

主な学部：ビジネス学部、工学・情報科学部、理学・医学・保健学部、社会科学部、法律・人文・芸術学部

所在地：ニューサウスウェールズ州ウーロンゴン

付属語学学校：UOW College

学部準備コース：UOW College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL: www.uow.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Bond University

ボンド大学

私立大学ならではの美しく贅沢なデザインのキャンパス

少人数制教育と手厚いサポートを提供する私立大学

国内に2校ある私立大学の1校。私立ならではの徹底した少人数制教育で、きめ細かい指導を行う。3学期制を国内で初めて導入した大学で、学部によっては、夏学期も履修することにより最短2年間（学部課程）で修了することができるのも魅力。MBAやホテル・観光学、法学、国際関係学が特に定評が高い。周辺企業をはじめとする各産業や卒業生との強いネットワークを持ち、国内外を問わず高い就職率を誇る。美しく開放的なキャンパスは、観光地として有名なサーファーズパラダイスからバスで30分ほどの場所にある。

CRICOS Provider : 00017B

DATA

創立：1989年

学期制：3学期制（1月／5月／9月）

学生数：3,100名

留学生率：991名（31%）

主な学部：ビジネス学部、保健科学部、法学部、社会科学・デザイン部

所在地：クイーンズランド州ゴールドコースト

付属語学学校：Bond University College

学部準備コース：Bond University College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL: bond.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Curtin University
カーティン大学

16,000人の留学生が在籍し、国内で３番目に留学生の多い国際的な大学

海外に強いネットワークを持ち、実践に基づく教育プログラムを豊富に提供。技術系分野に定評あり

西オーストラリア州に5つ、シドニーに1つのキャンパス、その他マレーシア、シンガポールにも校舎を構えグローバルで競争力のある学びの場を提供するカーティン大学。合計53,000人ほどの生徒が学ぶマンモス校だ。教育の質は高く、世界的な大学評価として知られるQS大学ランキングの「創立50年以内の新しい大学」部門で世界22位に位置している（2018年度）。1986年の創立当初は西オーストラリア工科大学としてスタートし、2010年にカーティン大学となった経緯から、特に技術系のコースに強みを持っている。他に化学工業、石油工学、土木工学、建築、コンピューターサイエンス、会計&ファイナンス、教育学、薬学も有名だ。

CRICOS Provider : 00301J

DATA

創立年：1986年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：53,000名

留学生数：16,000名（30%）

主な学部：建築・土木学部、ビジネス・法学部、教育学部、芸術学部、農学・環境学部、工学・鉱業学部、IT・コンピューター学部、健康科学部、物理学・数学部

所在地：西オーストラリア州パース

付属語学学校：Curtin English

学部準備コース：Curtin College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL：www.curtin.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

Edith Cowan University
エディスコーワン大学

学生はJoondalupとMt Lawleyの両キャンパスを行き来きしている

前進と発展を理念に置いた教育がモットー

1902年に教員養成カレッジとして設立され、1991年に総合大学となった比較的新しい大学。創立50年以内の大学として世界トップ100大学に入る。大学名は豪国初の女性議員に選出されたエディス・コーワンにちなんで付けられ、大学は女性の社会進出のための教育にも力を入れている。学べるコースは330以上で、特に教育、コミュニケーション、ホスピタリティー専攻に強く、ホテル＆リゾートマネージメントでは2016年から修士課程でのコースもスタート。また、西オーストラリア舞台芸術アカデミー（WAPPA）は演劇の名門として世界的にも知られ、卒業生には俳優のヒュー・ジャックマンがいる。

CRICOS Provider : 00279B

DATA

創立：1991年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：30,000名

留学生率：5,600名（18%）

主な学部：ビジネス・法学部、健康・工学・理学部、教育・人文学部、地域専門職研究学部

所在地：西オーストラリア州パース

付属語学学校：PIBT-Perth Institute of Business and Technology

学部準備コース：PIBT-Perth Institute of Business and Technology

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL: www.ecu.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

James Cook University
ジェームスクック大学

タウンズビルにある緑に囲まれ広々としたメインキャンパス

地球・環境維持をモットーに発展を続ける大学

ジェームスクック大学（JCU）はクイーンズランド州内で２番目に古く、熱帯研究における名門校として、オーストラリア国内で人気の高い大学だ。JCUのメインキャンパスは、急成長を遂げているクイーンズランド州北部のタウンズビルとケアンズにあり、世界遺産に登録されている熱帯雨林やグレートバリアリーフの近郊に位置している。この優れた環境が、JCUならではのユニークなプログラムを彩っている。ブリスベンとシンガポールにもキャンパスを持ち、IT、ビジネス、観光学、会計学などが学べる。JCUはその優れた環境を活かして、熱帯研究や海洋生物学、自然保護学、環境をテーマとした観光学など、地域に特徴付いたプログラムが人気を集め、それらの分野で特に高い評価を受けている。上海交通大学が実施している世界大学評価では、世界トップ４％の高等教育機関にランクイン。熱帯研究などの分野で世界的に注目される人材を輩出している。

CRICOS Provider : 00117J

DATA

創立年：1970年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：14,733名

留学生数：5,867名（40%）

主な学部：人文・社会学部 、科学・環境学部、芸術学部、教育学部、心理・福祉学部、ビジネス・IT学部、法学部、獣医学部、医学・看護・歯学部

所在地：クイーンズランド州タウンズヒル、ケアンズ

付属語学学校：Union Institute of Language

学部準備コース：Diploma of Higher Education
（高校成績によっては直接学部入学も可）

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL：www.jamescook-u.jp

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

University of Adelaide
アデレード大学

Go8

南オーストラリア州を代表する由緒ある大学

アットホームできめ細かい指導が魅力。ワイン学、鉱山学など地域性の高い専攻もあり

国内で３番目に古い大学で、グループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の1校。学生数約22,000名とグループ・オブ・エイトの中では最も規模が小さい為、優秀な教授陣からきめの細かい指導を受ける事ができる。研究型大学として多くの研究実績を誇り、ピロリ菌の発見者のロビン・ウォレンなど、これまでに５人のノーベル賞受賞者を輩出している。保健科学や工学、サイエンス分野で特に定評がある。また、アデレードは国内有数のワイン・農産物の生産地としても有名で、ワイン学や食産業学のほか、鉱山学など地域性を活かしたユニークな専攻も提供している。古くから留学生の受入れにも積極的で、現在では学生全体の38%留学生が占める。

CRICOS Provider : 00123M

DATA

創立：1874年

学期制：2学期制（2月／7月）

学生数：21,460名

留学生率：8,114名（38%）

主な学部：ビジネス学部、理学部、建築学部、IT・コンピューター・数学部、経済学部、工学部、人文・社会学部など

所在地：南オーストラリア州アデレード

付属語学学校：ELC-English Language Centre

学部準備コース：Eynesbury College

留学生奨学金制度：あり

学生寮：あり

URL: www.adelaide.edu.au

※費用・入学条件などのデータは2018年6月現在のものです

オーストラリア大学・大学院基本情報

オーストラリアには40の国公立の大学と3校の私立大学があり、
24万人以上の留学生が学んでいます。
国際的にも評価が高く、ノーベル賞受賞者を多数輩出していたり、
高い研究実績を残している為、
より高いレベルでの教育を求める学生にも適した環境です。
ここからは大学への入学方法や留学準備から出発までの
スケジュールについてご説明していきます。

あなたはどのタイプ？

大学進学

オーストラリアでは高校の最終学年までに、日本の大学1年生にあたる教養科目の学習を終えているため、日本の高校を卒業している場合、多くの方は大学に入学するための準備コース（ファンデーション）、もしくはディプロマコースへ入学します。

休学留学

日本の大学に在籍しながらオーストラリアの大学に1学期、もしくは2学期（1年）現地の大学生と一緒に勉強ができる「スタディ・アブロード」と呼ばれる短期の留学制度があります。日本の大学を休学し、卒業資格は日本の大学から取得する留学形態です。

大学院進学

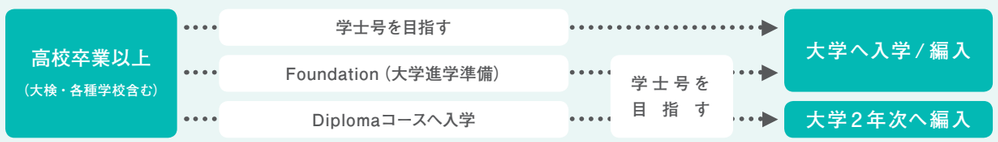
修士号であるMasterには研究論文を提出するリサーチと、講義履修や試験、論文を組み合わせたコースワークの2タイプあります。Masterを取得するには通常1～2年、Doctor（博士号）を取得するには3年以上が必要です。
このほかGraduate Certificate（半年）、Graduate Diploma（1年）と呼ばれる講義履修や試験、実習を組み合わせたコースもあります。

入学方法

大学の入学方法

オーストラリアの学部は3年制ですが、日本の高校を卒業後、多くの場合は準備コースやディプロマコースを経て大学へ入学することになります。

オーストラリア・ニュージーランドの大学　入学方法



大学院の入学方法

修士課程は講義中心のCoursework、研究中心のResearchがあります。一般的には大学卒業後、研究経験が無い方はCourseworkへ進学します。

留学準備から出発まで

留学の準備には様々な段階があり、コースや大学によっても締切が様々です。
以下は一般的なスケジュールをご紹介しますが、
個別のケースについてはICC国際交流委員会までお気軽にご相談下さい。

Step 1
1年半～1年前

●留学計画と情報収集
希望する専攻、大学などについての情報を集めます。各大学のウェブサイトや実際に留学した体験談なども参考に考えましょう。また、出発時期、予算も検討しましょう。ICCオフィスでは個人の条件や目的に合わせた留学計画を立て、提携校についてのご紹介を行っています。

●学校選択
大学、大学院のタイプ、希望のコース、期間、費用などを考えて選びます。

Step 2
1年～6ヶ月前

●出願、滞在先の手配
志望校を絞り込み、大学の願書などの申請書類を集めます。出願料は各大学$100程度必要になります。1～3ヶ月後に申請先大学より合否結果が届きます。合格し、進学を決定した学校へ入学手続きを行います。ホームステイや学生アパート、寮など希望に合わせた滞在先を選び、手続きを行います。

Step 3
5ヶ月～2ヶ月前

●ビザの申請、渡航準備
3ヶ月以上大学で学ぶ場合、学生ビザの取得が必要です。オンラインでビザ申請し、健康診断を受けます。パスポート、航空券、クレジットカードなど出発に向けて準備を始めます。

出願に必要なもの

1. 英文成績証明書
2. 英文卒業証明書
3. 英語スコアレポート（TOEFL, IELTSなど）
4. パスポートのコピー
5. その他希望するコースで提出が求められているもの

詳しい内容は無料の個別相談で承ります。

オーストラリア大学出願センターの有料サポート

入学前の手続きや渡豪後のサポートなど、ご希望に応じて有料にて承ります。

出発前サポート	ビザ代行手続き	現地サポート

出発前サポート … ビザ代行手続、航空券手配、空港出迎え手配、滞在先手配、個別での出発前オリエンテーションの実施など
現地サポート … ICC現地オフィスの日本人アドバイザーによる現地生活サポート

留学相談／お問合せ

ICC国際交流委員会
Tel.03-6434-1315
（10:00～18:30）
info@iccworld.co.jp
公式出願センター：
www.iccworld.co.jp/aus_center/